











(環境ISO管理)

事業No. 298 事業名 地育力向上推進事業

生涯学習・スポーツ課

環境側面	常時	非常時	緊急	評価1	評価2	評価3	評価4	評価5	評価6	著しい	法令順守	要求事項	中間	年間
一般事務	○			—	×	×	—	×	—					
農業宿泊体験の実施	○			○	—	—	○	○	○					
地育力通信の発行	○			—	—	○	○	○	○					

リスク・機会	環境目標		環境目標達成のための手段・方法・手順	中間評価		年間評価	
	①実施事項 ②達成期限（いつまでに） ③結果の評価方法（どのような水準で）			進捗状況・成果	達成状況	進捗状況・成果	達成状況
児童への学習を通じて自然や環境等を大切にする心が育まれる。							











環境側面	常時	非常時	緊急	評価1	評価2	評価3	評価4	評価5	評価6	著しい	法令順守	要求事項	中間	年間
一般事務	○			—	×	×	—	×	—		使用済自動車の再資源化等に関する法律（第8条）	引取証明書の保管（自動車廃棄時）（1年）	○	
廃棄物置き場の管理	○			×	×	—	—	—	—			リサイクル券の保管（更新時）	○	
灯油の消費	○			×	—	×	—	×	—					
ガスの消費	○			×	—	×	—	×	—					
電気の消費	○			×	—	×	—	×	—					
水の消費	○			×	—	—	×	×	—					
利用者のアイドリングストップ	○			○	○	○	—	○	—					
利用者への環境意識啓発	○			○	○	○	○	○	—					
公用車の更新		○		—	×	—	—	×	×					

リスク・機会	環境目標		環境目標達成のための手段・方法・手順	中間評価		年間評価	
	①実施事項 ②達成期限（いつまでに） ③結果の評価方法（どのような水準で）			進捗状況・成果	達成状況	進捗状況・成果	達成状況
・遺跡整理作業に伴う廃棄物の発生	廃棄物の分別を年間を通じて受け入れ業者からの指摘をゼロにする		・遺跡整理作業員への啓発促進	期間内、廃棄物の搬出は無かった	○		







環境側面	常時	非常時	緊急	評価1	評価2	評価3	評価4	評価5	評価6	著しい	法令順守	要求事項	中間	年間
一般事務	○			—	×	×	—	×	—		騒音規制法	規制基準の遵守（敷地境界線） 第1種区域50db 第2種区域60db 第3種区域65db 第4種区域70db以下	○	
歴史的遺産の調査 ・保存	○			○	—	○	○○	—	○					
重機・発電機の使用	○			×	×	×	—	×	—	○	振動規制法	規制基準の遵守（敷地境界線） 第1種区域65db 第2種区域70db以下	○	

リスク・機会	環境目標		環境目標達成のための手段・方法・手順	中間評価		年間評価	
	①実施事項 ②達成期限（いつまでに） ③結果の評価方法（どのような水準で）			進捗状況・成果	達成状況	進捗状況・成果	達成状況
・重機作業に伴う騒音等の発生 ・発掘調査現場からの土砂流出等の発生	低騒音・低振動・排対型建設機械を 年間を通じて使用する		・仕様書への特記 ・現地での使用機械の確認	延べ5日間の重機作業の実施に際し、現場にて低振動・低騒音・排対型建設機械の使用を確認した	○		
	濁水・土砂の流出等を 年間を通じて防止する		・作業終了時にシートと土嚢による養生を行う ・天気予報の確認	作業終了時には確実にシート養生を行い、土砂流出を防止した	○		

1 事業概要

課等No.		50		事業No.		304	
会計		一般会計					
事業区分		政策		実施区分		継続	
担当課等名		生涯学習・スポーツ課		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画	○	4	自然と歴史を守り活かし伝え、新たな文化をつくりだす			
	分野別計画						
法令・例規等	文化財保護法						
	長野県文化財保護条例						
	飯田市文化財保護条例・同施行規則						
事業目的	対象	国史跡指定された古墳等、保存活用すべきとした古墳					
	意図	全国に誇れる地域資産として後世に伝えていくとともに、人づくり・まちづくりに活かします。					

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価)		平成28年10月3日に「飯田古墳群」として13基の古墳が国史跡に指定されたことに伴い、平成29年度から文化庁・長野県教育委員会の指導を受け、古墳の保存管理や活用方針を定めた保存活用計画の策定を進めています。また、古墳の価値をより明らかにし、保護を図るための調査・研究を計画的に行う必要があります。平成29年度には指定記念事業として企画展等を開催しましたが、さらに史跡の価値を広く周知するための情報発信が必要です。						
30年度取組	取組内容			経費の内容		事業費(千円)		
	・『史跡飯田古墳群保存活用計画』策定のため、外部専門家及び地域の研究者、古墳の保護活動を担う地域団体の代表からなる専門委員会を開催します。 ・保存活用計画の策定に必要な測量及び図面の作成を行います。 ・飯田古墳群の価値をより明らかにし、保護を図るために必要な調査研究を計画的に実施します。また、調査研究により、新たに価値付けが明らかになった古墳については保護を図るとともに、追加指定に向けた取組みを行います。			史跡専門委員会開催に係る経費	248			
				保存活用計画策定に必要な測量図作成	4,283			
				範囲確認調査等に係る経費	2,369			
			その他の経費	0				
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 計画	平成30年度 計画	平成31年度	平成32年度		
	範囲確認調査を実施した古墳	基	1	1				
	地域との連携による保護活動等の実施	回	20	20				
	市内外への情報発信	回	5	5				
	史跡専門委員会の開催数	回	4	3				
30年度予算	財源の状況(千円)		当初予算額				特定財源内訳及び補足事項	
	事業費 計		6,900		(国) 国宝重要文化財等保存整備費補助金 (1/2) 1,200千円			
	国庫支出金		3,450		(国) 史跡等保存活用計画等策定事業補助金 (1/2) 2,250千円			
	県支出金		0					
	地方債		0					
	その他		0					
一般財源		3,450						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	当初予算額	中事業名(科目名称)
							現計予算額	
1	1	10	5	3	11	3	6,900 0	飯田古墳群保存活用事業費
2								
3								
4								
5								
6								
7								





環境側面	常時	非常時	緊急	評価1	評価2	評価3	評価4	評価5	評価6	著しい	法令順守	要求事項	中間	年間
一般事務	○			—	×	×	—	×	—		騒音規制法	規制基準の遵守（敷地境界線） 第1種区域50db 第2種区域60db 第3種区域65db 第4種区域70db以下	○	
史跡の保存目的調査	○			—	—	—	○	—	○					
史跡の公園整備	○			—	—	○	○	—	○		振動規制法	規制基準の遵守（敷地境界線） 第1種区域65db 第2種区域70db以下	○	
重機・発電機の使用	○			×	×	×	—	×	—	○				

リスク・機会	環境目標		環境目標達成のための手段・方法・手順	中間評価		年間評価	
	①実施事項 ②達成期限（いつまでに） ③結果の評価方法（どのような水準で）			進捗状況・成果	達成状況	進捗状況・成果	達成状況
・重機作業に伴う騒音等の発生 ・発掘調査現場からの土砂流出等の発生	低騒音・低振動・排対型建設機械を 年間を通じて使用する		・仕様書への特記 ・現地での使用機械の確認	延べ8日間の重機作業の実施に際し、現場にて低振動・低騒音・排対型建設機械の使用を確認した	○		
	濁水・土砂の流出等を 年間を通じて防止する		・作業終了時にシートと土嚢による養生を行う ・天気予報の確認	作業終了時には確実にシート養生を行い、土砂流出を防止した	○		



(環境ISO管理)

事業No. 340 事業名 スポーツ推進事務

生涯学習・スポーツ課

環境側面	常時	非常時	緊急	評価1	評価2	評価3	評価4	評価5	評価6	著しい	法令順守	要求事項	中間	年間
一般事務	○			—	×	×	—	×	—					
大会・講座・教室の開催	○			○	×	○	—	○	—					

リスク・機会	環境目標		環境目標達成のための手段・方法・手順	中間評価		年間評価	
	①実施事項 ②達成期限（いつまでに） ③結果の評価方法（どのような水準で）			進捗状況・成果	達成状況	進捗状況・成果	達成状況
ウォーキングコースや体育施設など、スポーツに親しむ人たちがスポーツ環境を大切に維持管理していく心が育まれる。							



(環境ISO管理)

事業No. 341 事業名 スポーツ事業

生涯学習・スポーツ課

環境側面	常時	非常時	緊急	評価1	評価2	評価3	評価4	評価5	評価6	著しい	法令順守	要求事項	中間	年間
一般事務	○			—	×	×	—	×	—					
廃棄物の発生	○			×	×	×	×	—	—					
グリーン商品の購入	○			—	○	○	—	○	—					

リスク・機会	環境目標		環境目標達成のための手段・方法・手順	中間評価		年間評価	
	①実施事項 ②達成期限 (いつまでに) ③結果の評価方法 (どのような水準で)			進捗状況・成果	達成状況	進捗状況・成果	達成状況
自然豊かなウォーキングコースや、風越登山マラソンに使用する登山道など、地域の自然を愛し、環境を保全していく心が育まれる。							



(環境ISO管理)

事業No. 342 事業名 体育施設維持管理事業

生涯学習・スポーツ課

環境側面	常時	非常時	緊急	評価1	評価2	評価3	評価4	評価5	評価6	著しい	法令順守	要求事項	中間	年間
一般事務	○			—	×	×	—	×	—		遊泳用プールの水質基準			
産業廃棄物置き場の管理	○			×	×	—	—	—	—					
灯油の消費	○			×	—	×	—	×	—					
ガスの消費	○			×	—	×	—	×	—					
電気の消費	○			×	—	×	—	×	—					
水の消費	○			×	—	—	×	×	—					
利用者のアイドリングストップ	○			○	○	○	—	○	—					
利用者への環境意識啓発	○			○	○	○	○	○	—					

リスク・機会	環境目標		環境目標達成のための手段・方法・手順	中間評価		年間評価	
	①実施事項	②達成期限 (いつまでに)		進捗状況・成果	達成状況	進捗状況・成果	達成状況
	③結果の評価方法 (どのような水準で)						











